

2025 年 5 月吉日

『一般社団法人日本カンナビジオール協会 定例総会セミナー』のご案内

平素より弊協会の活動に多大なるご支援を賜り誠にありがとうございます。
今夏のセミナーのテーマは、「CBD ビジネスの出口戦略」です。会場とオンラインのハイブリッドで開催いたします。

昨年 12 月 12 日の大麻取締法改正後、想定していなかった問題点が浮き彫りになっています。例を挙げると、①必須ではなかったはずの麻薬取締部による書類の事前確認が、これまで通り必須で行われていること、②製品保管中に CBD が THC になる可能性が示唆されており、品質管理をどのように行うべきか、③指定薬物である合成カンナビノイドによる健康被害のほか、CBN などのカンナビノイドによる健康被害が示唆されていること、などが挙げられます。特に CBN の取り扱いについては、他団体と連携を図り、指定薬物にならないよう企業として自主的に厳しい取り扱い基準を設ける必要があると考えられます。

CBD ビジネスは日本国内だけでなく、よりグローバルに考えるべきであり、今後の中心は欧米から中国やインドといったアジア諸国になることが予想されています。協会ではその可能性を考慮し、この数年タイ、中国、韓国、オセアニアとの連携を強化してきました。この数年、中国で CBD 製品の販売が規制されていましたが、規制が緩和され、CBD 入り化粧品の販売が可能になります。日本基準で作られた CBD 製品は、中国基準に適合することから、中国向けの販売戦略、製品開発が検討すべき事案となっています。

今回のセミナーでは、CBD の付加価値を高めることを目的として、麻産業との連携を図る企業の実例や CBD を用いた学術研究の取り組みをご紹介します。

会員の皆様のご参加を心よりお待ちしております。

一般社団法人 日本カンナビジオール協会
代表理事 伊藤俊彦

一般社団法人日本カンナビジオール協会 定例総会セミナー
「CBD ビジネスの出口戦略」

◆概要

日時：2025 年 6 月 11 日（水）

講演会：午後 4 時～午後 6 時 30 分

会場：ふれあい貸し会議室 渋谷 No30

東京都渋谷区渋谷 2-2 2-7 渋谷新生ビル 803 号室

対象：日本カンナビジオール協会会員、CBD に関心のある事業者、研究者

定員：先着 50 名。50 名を超える場合はオンラインでの参加となります。

参加方法：会員は参加費無料。非会員は 5,000 円。申込み方法は次頁参照

◆講演会プログラム

開会挨拶

講演 1「CBD ビジネスと麻産業の取り組み」

ショーダテクトロン株式会社 代表取締役社長 庄田匡宏

講演 2「化学物質の機能性評価に適したヒト iPS 細胞由来脳オルガノイドの開発」

横浜薬科大学 薬学教育センター 助教 坂井研太

企業紹介：「CBD ビジネスを医学的にサポート」（会員特典あり）

講演 3「CBN の取り扱いに関する基準づくり」

（一社）日本カンナビジオール協会 代表理事 伊藤俊彦

特別講演「題目未定」

雲南省工業大麻産業協会

発表者 未定

～質疑応答～

閉会挨拶

※講演内容は変更する場合があります。

以上

◆申し込み方法

○別紙のフォームに必要事項を記入し、電子メールで添付の上、お申込みください。

送信先： info@j-cbd.org

※送り間違えないようお願いいたします。

ご記入いただきました個人情報は、本セミナーに関する確認・連絡にのみ利用いたします。

申込締切日：2025 年 6 月 9 日（月）

送り先アドレス：info@j-cbd.org

〈別紙〉

一般社団法人 日本カンナビジオール協会 定例総会
セミナー 参加申込書

6月11日（水）の「日本カンナビジオール協会 定例総会セミナー」への参加を希望します。

(ふりがな) ご芳名	
ご所属	
ご役職	
ご住所	〒
ご連絡先	(電話) (FAX)
電子メール	
会員	正会員（個人）・賛助会員（企業）・非会員
備考	

※企業で複数お申し込みの場合は、本シートをコピー、またはメールにて必要な情報をご記載の上、ZOOMに接続する方の情報を記入し、送信ください。